みなみっこだより

園長だより　第3号　令和8年7月3日

梅雨に入り、雨が続く季節になりました。園では、製作遊びをしたり遊戯室で巧技台を使ったりと、雨の日ならではの室内遊びを楽しんでいます。また、梅雨の晴れ間にはプール遊びや水遊びを、雨上がりには園庭に出て、泥や砂、水の感触をじっくり味わっています。汚れることや濡れることを気にせず，自然の面白さや不思議さ、心地よさに気付いてほしいと願っています。

【本年度の主な取組】

① 研究主題「自分の考えをもち，主体的に伝え合う幼児の育成をめざして～幼小接続を見据えた環境と援助の工夫～に向けた取組
② 基本的生活習慣の確立と定着及びメディアの取組
③ 健康な心と体を育てる食育の取組
④ 地域を大切にする取組
⑤ 安全に行動する力を育成する取組
⑥ 情報発信の内容及び方法の工夫
⑦ 保護者同士をつなぐ取組
⑧ 教職員研修の実施

④ 地域を大切にする取組

総社教育大綱『総社を愛す子供』や総社南幼稚園教育目標『やさしい子ども』にあるように、子どもたちには自分が生まれ育った「総社」の街やその良さを知り、地域を大切にする心を育んでほしいと考えています。

総社南幼稚園は総社市の中央部に位置しており、周辺には商店、病院、官公庁（市役所、図書館、スポーツセンター、消防署など）、公園などがたくさんあります。当園では、この恵まれた立地を活かした教育活動を行っています。子どもたちが実際の施設を間近で見ることで、地域を身近に感じ、働く人や仕事に興味をもつきっかけになればと考えています。そのための取組として、5歳児が園で栽培した野菜を使って調理するため、その材料を自分たちで買いに出掛けました。また、「まちかどの泉 夏開き式」や総社商工会議室のよる「七夕飾り」を実施したりしています。

また、地域の人と一緒に園外保育に出掛けたり園の行事に参加したりした経験を、子どもたちの中に大切な思い出として残してほしいと願っています。地域の人に温かく見守られていることを実感し、人と関わる力を身に付けてほしいと思います。先日は、地域の方に七夕飾りの作り方や野菜のお供えの動物作りを教えていただきながら、一緒に七夕会へ参加しました。様々な行事を通して、地域の方と直接触れ合うことで、子どもたちも親しみをもって楽しく関わることができています。

調理に使う材料の購入




「まちかどの泉　夏開き式」への参加




総社市商工会議所での七夕飾り




地域の方と七夕飾り作り


